

取扱説明書

トランジスタメガホン

TM-205/208 (ホイッスル付き)

このたびはノボルトランジスタメガホンをお買上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、保証書とともに必ず保管してください。



裏面の「安全上のご注意」をお読みになってから本文をお読みください。

■各部の名称および使用方法

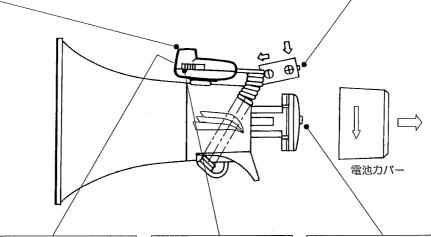
●マイクロホン

ロとマイクロホンは出来 るだけ近づけて使用してく ださい。

(1cm ぐらいが最適です)

●乾電池の入れ方

- 1. 電池ケースを下図矢印の方向に回して、取り外してください。
- 単二形乾電池 6 本を極性表示どおり(図の電池カバー側が⊕) 電池ケース内に入れてください。
- 電池の極性が正しいことを確認し、電池ケースを元どおり、しっかり締めてください。



●音量つまみ

このつまみを回して適当な音量でハウリングの起きない位置に調節してお使い下さい。(最小値でも十分に放送できるように、最小目盛は"2"にしてあります。)

●マイクロホンスイッチ

- このスイッチを引くと電源が入り、はなすと切れます。(※このスイッチを押しながら上にスライドするとロックされ、指をはなしても電源は切れません)
- 2. このスイッチは話す時だ け引くと電池を無駄なく 使用する事ができます。

●ホイッスルスイッチ (TM-208のみ)

このボタンを押すと音量つまみ に関係なくサイレンが鳴ります。 はなすとサイレンは止まります。

■安全上のご注意

この安全上のご注意および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々 への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味 は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取扱いをする と、人が死亡または重傷を負う可能性が想 定される内容を示しています。



この記号は注意(警告を含む)を促す内 容があることを告げるものです。



この記号は禁止の行為であることを告げ るものです。



この表示を無視して、誤った取扱いをする と、人が傷害を負う可能性が想定される内 容および物的 損害のみの発生が想定さ れる内容を示しています。



この記号は行為を強制したり指示する内 容を告げるものです。

藝

●電池ケースに乾電池を取付けたまま放置しないでください。 電源端子間がショートして、火災、やけどの原因となります。



乾電池は、充電しないでください。電池の破裂、液もれにより、けがの原因となります。



Λ 注 意

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災の原因とな ることがあります。すぐに機器本体マイクロホンスイッチから指を離し、〔TM208はホイッ スルスイッチをOFFにしてください) 必ず電池を取り外してください。煙が出なくなるのを 確認して、販売店に修理をご依頼ください。



●万一、機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体のトークスイッチから指を離し、 (TM208ではホイッスルスイッチをOFFにしてください) 電池を取り外し販売店にご連 絡ください。そのまま使用すると火災の原因となることがあります。



●この機器を改造しないでください。火災、やけどの原因となることがあります。



●電源を入れる前には音量(ボリューム)を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害 などの原因となることがあります。



●スピーカに耳を近づけないでください。聴力障害などの原因となることがあります。

↑ 注 意

●長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカが発熱し、火災、やけどの原因となる ことがあります。



●お手入れの際は安全のため、電池を取り外して行なってください。 電池が入った状態でお手入れされますと、スイッチ、ボリュームに誤って触れたときに、突然 大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



●指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



- ●電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。
- ●電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。電池のプラス端子⊕マイナス端子⊖の間がショートし、電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。



●長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて火災、けが や周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースについた液 をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また、万一、もれた液が体についたとき は、水でよく洗い流してください。



(※非常用としてメガホンをご使用になる場合には、長時間電池が入った状態になりますので、日常十分な管理をしてください。)

- ●ハウリング(音量をあげるとキーンと音がすること)と音量つまみについて 乾電池の消耗度や、使用する場所によりハウリングポイント(音量つまみの目盛位置)が変動しま す。ハウリングする手前の音量つまみの目盛位置が、そのメガホンの現在の使用能力限度です。
 - ・乾電池の消耗度に応じ、ハウリングポイント(音量つまみの目盛位置)は、小から大へ 移動します。
 - ・ご使用になる場所を狭い部屋から広い部屋、室内から室外へ移動された場合もハウリング ポイント(音量つまみの目盛位置)は、小から大へと移動します。

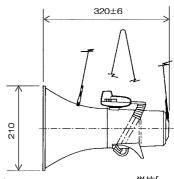
■使用上のご注意

●取扱いについて

- 1. 耳の近くで使用しないでください。音声やハウリングの音によって耳を痛めることがあります。 (ホイッスル音を鳴らす場合には、特にご注意ください。)
- 2. メガホンを投げたり、落としたり、上に乗ったり、腰掛けたりしないでください。
- 3. マイク部などに雨や水がかからないように注意してください。
- 4. 長時間炎天下や、暖房器具などの近くで、高温になるところに放置しないでください。
- 5. 清掃にベンジンやシンナー類を使用したり、殺虫剤をかけたりすると変形、変色することが ありますので絶対に使用しないでください。外部の汚れには、乾いた布か、水や台所洗剤を 少し含んだ布で内部に入らないように拭いてください。

乾電池について

- 1. 乾電池は極性を合わせて入れてください。
- 2. 乾電池は必ず同種類のものを使用し、 古いものと新しいものを混用しないでください。
- 3. 長時間使用しない時は乾電池を 取り出しておいてください。
- 4. 電池が消耗すると音が小さくなり十分な 性能を発揮しませんので、新しい乾電池に 入れ替えてください。
 - ★非常用としてメガホンをご使用になる場合には、 乾電池が抜いてあったり、電池が消耗していたり することがないように、日常十分な管理をしてください。



単位[mm]

■什様

出り	定 格 13W 最	大	20W
通達距離	音声時(JEITA)		約400m
	ホイッスル時(JEITA)TM-208のみ		約500m
電池持続時間	音声時(JEITA) ホイッスル時(JEITA)TM-208のみ		約13時間 約110分
使用乾電池	単二形乾電池 [R14PU または "C" サイズ]		6個
質 量	乾電池別		約1. 1kg

- ※ 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- ※ メガホンの電池持続時間は従来JEITA規格で規定された赤マンガン乾電池での測定でしたが 規定の改定により黒マンガン乾電池での測定へ変更となりました。
 - ・通達距離、電池持続時間はJEITA規格に基づく表示です。
 - ・通達距離は、静かな街頭で未使用電池を使用した時のものです。 電池の容量低下、周囲騒音、風向き、障害物などの条件で異なります。
 - ・電池持続時間は、1日、30分使用した時の、のべ時間です。



拡声用音響装置

類ノボル電機製作所

顧客サービスセンター フリーダイヤル (無料電話)

Tel0120-014-602

受付時間 9:00~17:00

商品や技術など、お問い合わせにお応えします。

本社・工場 〒576-0051 大阪府交野市倉治3丁目5-10 1072-891-4602